

【平成30年10月2日】

河川愛護モニター連絡受発信簿	
受信・日時	
発生・発見日時	平成 30年 10月 2日 13時 00分頃
河川名	天竜川
場所	左岸 かささぎ大橋 (13.2 Km)
	右岸 かささぎ大橋 (13.2 Km)
内容	
台風24号が日本列島を縦断し、各地に大きな被害をもたらしました。そして、その後を追うように、猛烈な台風となった25号が沖縄に接近中です。週末はまた台風？	
これで、今年発生した猛烈な台風は6個目となり、1983年の6個と並び、観測史上タイの多さです。今年は記録更新なるか？（そうならない事を祈ります）	
台風24号の大雨で、川の水位が上がり、中州まで水が押し寄せていました。水の流れが速く、濁流となって流れています。流木や暴風によって木が折れたり、倒れたりしていました。川原まで水が押し寄せた痕跡がありました。橋上の歩道部分に、風で飛んできたシートが絡まっていた。左岸では、護岸の災害復旧工事が行われていました。	
	



【平成30年10月15日】

河川愛護モニター連絡受発信簿

受信・日時

発生・発見日時 平成 30年 10月 15日 9時 00分頃

河川名 天竜川

場所 左岸 飛龍大橋 (23.4 Km)

右岸 飛龍大橋 (23.4 Km)

内容

秋の深まりと共に、今年も各地から紅葉の便りが届き始めました。日本気象協会の予想では、紅葉（カエデ）の見ごろは、平年並か遅い所が多く、近畿地方では早い所がありそうです。

すっかりしない天気が続いており、今日も曇っています。少し雨がぱらついてきました。

平日で天気が悪いせいか、人出が少ないです。左岸にある神田緑地では、おじさんがゴミ掃除をしていました。右岸川原には、まだ台風の爪痕が残っています。右岸堤防は、除草がすんだ所とまだの所があります。つる性の雑草やセイタカアワダチソウがたくさん茂っています。

やはり日本の秋には、ススキが一番似合いますね。



